



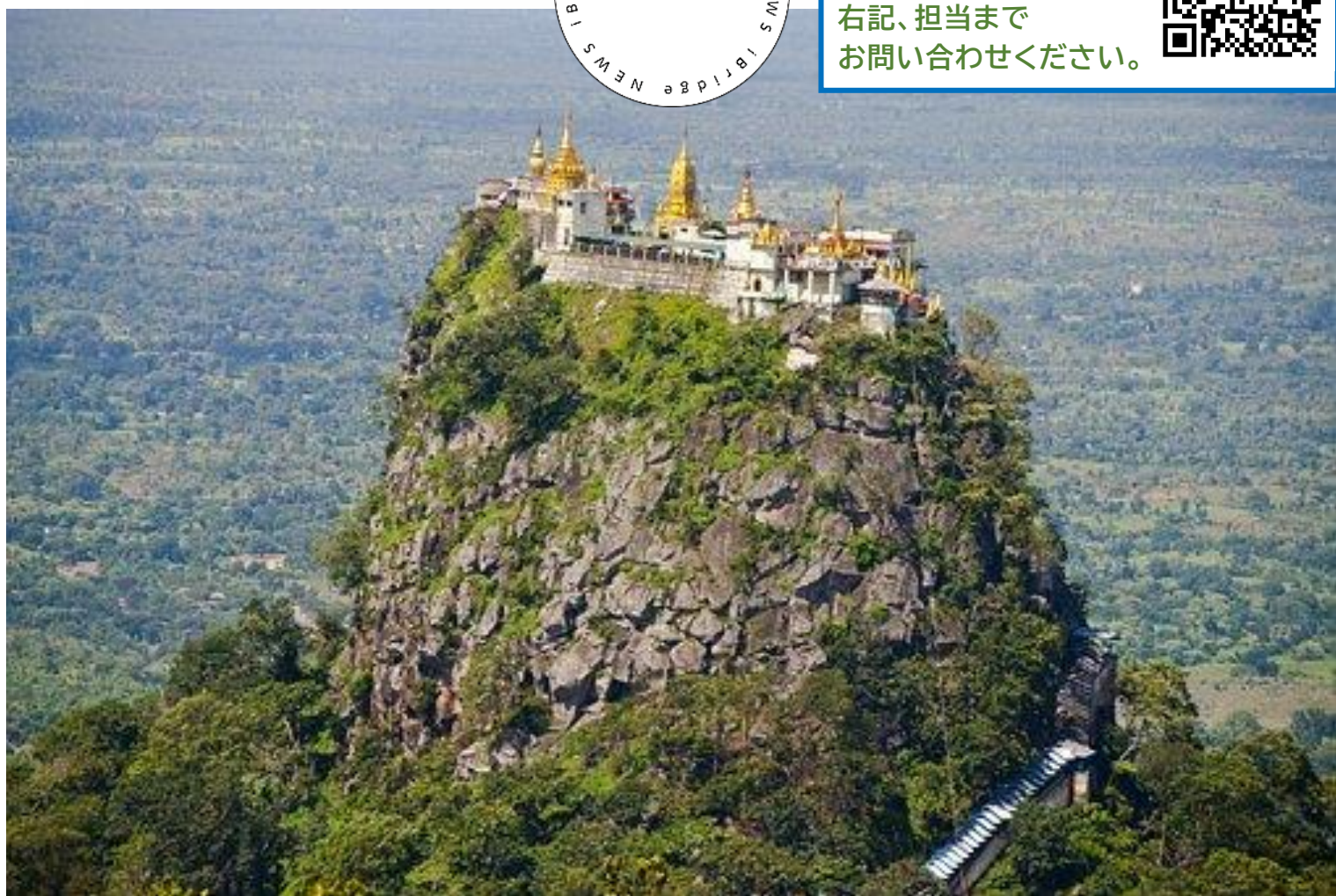
外国人技能実習制度の“今”を伝える

iBridge

アイブリッジ通信



技能実習導入を
ご希望・ご検討の
法人様は
右記、担当まで
お問い合わせください。



アイブリッジ協同組合では、結核対策を重要課題と考え、実習生が母国で行う胸部X線検査は勿論のこと、更に日本への入国前に、公益財団法人結核予防会の協力のもとX線画像の再読影を行っています。

結核予防会は、国民の疾病予防と健康増進に寄与するとともに、結核研究所を中心に世界的課題である途上国の結核対策に国際的に貢献することを目的にした組織です。

所管は、当組合の代表理事が局長を担っていた厚生労働省健康局です。

実習生の健康は勿論のこと、施設の利用者様、職員様にも安心していただけるよう取り組んでいます。

アイブリッジ協同組合は、独自の入国後講習を実施しています。

技能実習制度では、入国後の約1ヵ月、入国後講習を行います。

- 1)日本語
 - 2)本邦での生活一般に関する知識
 - 3)出入国又は労働に関する法律の規定に違反していることを知った時の対応方法、その他技能実習の法的保護に必要な情報
 - 4)1から3までに掲げるもののほか、本邦での円滑な技能等の習得に資する知識
- ※アイブリッジ協同組合では静岡県伊東市に自社の研修センターを持っています。

アイブリッジ協同組合
研修センター長
望月 義文



独自の研修センターを活用することによって可能となる豊かなメニュー

- ①医療・介護に特化した研修センターとして、本格的な設備と機器を用意、充実した講習の実施が可能です。
- ②医療・介護分野に経験豊富な組合の専属講師陣による日本語、介護の評価制度に基づいたカリキュラムを実施。
- ③貸室のように期限がないので、入国日や配属日の設定に柔軟な対応が可能です。
- ④配属日当日から役立つ買い物・自炊・分別のごみ捨てなどを学びます。



充実したハード・ソフト



座学講習



日本語講習試験



実技講習



実技講習



経験豊富な組合の専属講師陣による講習

研修センターの様子を動画でご覧いただけます。

<https://onl.sc/uU6Rz7G>



法令講習



安全講習

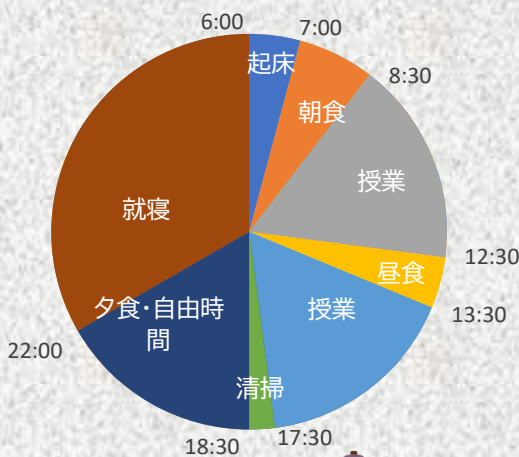
細やかな対応

記事についてのお問い合わせやご意見は、右のQRコードから！



時間管理、生活ルールを実践教育

平日スケジュール



新型コロナワクチン接種対応、健康診断、体調管理等、衛生面も安心・安全

※入国前接種のワクチンが日本では有効でない場合があります。



自炊生活を組合が支援(お米は食べ放題！他、差し入れ多数)

※ 自炊し、お互いが作ったものを一緒に食べます。

日常の生活も大事な研修

貸会議室やホテルでの講習ではできない日本での日常を1ヵ月体験します。



近くのスーパー



食堂・居室は、和室です。

掃除も自分たちで行います。



お休みのイベント

海を初めて見る実習生も！



アイブリッジ協同組合では、研修センターの個別利用のご相談をお受けいたします。

／今月の実習生紹介／

HEIN MIN LAT(ヘインン ミン ラッ)さん(ミャンマー出身)

医療法人 成和会 「むくげの家」

日本に行くことを決めたのは、介護の仕事に興味があったのでその技術を学びたいと思ったからです。
日本に行くことが決まってから、職場にミャンマーの先輩がいないことや仕事自体に少し不安は有りましたが、実際に来てみて、日本人の先輩職員が温かく見守ってくれてとても安心して仕事ができています。
介護の仕事では、技術の他にコミュニケーションの取り方がとても勉強になっています。
実習が始まった頃に、利用者さんの顔と名前を間違えたことが有り、それから注意して今は間違えることは無くなりました。



最近、腰痛にならない様にリハビリとして毎日体操をしたり休みの日にも運動をするように心がけています。
日本に来てから、時間を守って生活ができるようになりました。
左の写真は、昨年秋、施設で開いたハロウィンパーティでの仮装写真ですが、その他にも、今年初めて日本の正月を迎えて、先輩社員からお年玉をもらったことなど、みんな嬉しい記念になっています。
将来は、母国で日本語学校を開きたいという夢が有りますので、その夢に向かって日本語の勉強を休みの日でも毎日続けています。

アイブリッジ協同組合 LINE公式アカウント



- ☑ 技能実習生の入国状況
- ☑ 新しい取り組み
- ☑ ミャンマーの国内状況
- ☑ 補助金・助成金制度
- ☑ 実習生の有効活用 などなど



アイブリッジ協同組合

所在地 : 〒103-0027
東京都中央区日本橋3-13-5 KDX日本橋313ビル9F
TEL : 03-6228-4196 FAX:03-6228-4896
URL : <https://www.ibridge.or.jp> mail: info@ibridge.or.jp



2023年1月30日発行